

コード	103020125
記入日:	H22.10.20

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司貴英
担当者	岩本靖志

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	曾根地区道路新設事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 26 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	8
施策コード	103	施策名称	しまを支える交通基盤づくり	項コード	2
基本事業コード	10302	基本事業名称	安全で快適な道路整備	目コード	3
事務事業コード	1030201	事務事業名称	単独事業費(道路)	細目コード	
関連計画	新上五島町振興計画	法令・条例規則等			

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 新上五島町が管理する道路の利用者 (対象2)	(対象指標1) 交通量 30台/日 (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
道路新設 L=100.0m W=4.0m 全体事業費 30,000千円 H23年度(測試費)3,000千円 H24年度 9,000千円 H25年度 9,000千円 H26年度 9,000千円	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 新設延長 100.0m * * * 平成26年度
	②
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
本箇所は、町道曾根峠番岳線と曾根港湾臨港道路とを結ぶ道路で町道の幅員が狭く私有地を利用して離合しているが、衛生車両等の作業際には遠回りをして迂回している。本路線を新設することにより、町道の迂回路として地域住民の利便性の向上を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 新設率 * * * * * * 平成26年度
	②
	③

実施(DO)		単位	全体計画 H 23 ~ H 26	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
活動指標	m	100			(100)	30	30	40		
成果指標										
総事業費C (A+B)		千円	32,800		3,700	9,700	9,700	9,700		
直接事業費 A		千円	30,000		3,000	9,000	9,000	9,000		
人件費 B		千円	2,800		700	700	700	700		
内訳	従事職員数	人	0.4		0.1	0.1	0.1	0.1		
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円	28,300		2,800	8,500	8,500	8,500		
	その他	千円								
一般財源		千円	4,500		900	1,200	1,200	1,200		

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	本箇所は、町道曾根峠番岳線と曾根港湾臨港道路とを結ぶ道路で町道の幅員が狭く私有地を利用して離合しているが、衛生車両等の作業際には遠回りをして迂回している。本路線を新設することにより、町道の迂回路として地域住民の利便性の向上を図る必要がある。
	類似事業との関連	単一事業である。
	費用対効果	道路を新設することにより利用者の安全な交通の確保を図る。

2次評価	事業の緊急性、必要性が乏しい。
------	-----------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●			計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する		●		当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。